

萩 ネットワーク

2000 年は、4 年に 1 度のオリンピック・イヤー。9 月 15 日から第 27 回のシドニー・オリンピックが開幕します。

1932 年、今から 68 年前のロサンゼルス・オリンピックに山口県初のオリンピック選手として出場、陸上の 400m リレーで見事 5 位に入賞した阿武蔵夫選手のことを、現在何人の人が記憶しているだろうか。

萩市大井の出身で、萩中から山口鴻城中学に転校し、慶應大学で活躍、オリンピック後に若くして戦死。阿武選手を語り継ぐために、今号 8・9 ページに特集を組みました。

第 35 号 2000 年 9 月

発行：萩ネットワーク協会

〒758-8555 山口県萩市大字江向 510 萩市役所広報課内

TEL 0838-25-3131 FAX 0838-26-5458

萩市ホームページ <http://www.urban.ne.jp/home/hagacity/>

山口県最初のオリンピック選手 萩市大井の阿武蔵夫選手



第 10 回ロサンゼルス大会（1932 年）日本選手団入場行進
—阿武選手遺品アルバムから—

萩の秋のイベント・・・・・・・・・・ P 2～3
萩城下町マラソン・・・・・・・・・・ P 3
品川弥二郎小伝 第 5 回（北村知紀）・・・・ P 4～5
井上勝没後 90 年〔富山侃さん〕・・・・ P 5
萩国際大学、メーリングフォーラム・・・・ P 6
伊藤博文別邸の移築、大照院調査委員会・・・・ P 7
特集 山口県初のオリンピック選手（中津嘉和）P 8～9
—阿武蔵夫選手—

目次

同窓会だより・・・・・・・・・・ P 10
関西山口県同郷会〔伊藤豊章さん〕、萩の足跡・・ P 11
夢追人〔兼田昌尚さん〕・・・・ P 12
陶と生活文化の祭典・・・・・・・・ P 12
萩焼 400 年パリ展 出展作品決定・・・・ P 13
県立萩美術館・浦上記念館から・・・・ P 13
情報アラカルト・・・・・・・・ P 14～15
幕末・維新こぼれ話（樋口尚樹）・・・・ P 16

芸術の秋、スポーツの秋、イベントの萩

ひとことに秋といっても、楽しみ方はそれぞれ。
萩では、秋を楽しみたい方のために、いろんな秋の形を取り揃えてお待ちしています。
とにかく、萩で自分の秋を探してみてください。

秋の萩焼まつり

とき 10月6日(金)～10日(火)
ところ 田町商店街

■内容

- 萩焼即売(約40店)
 - 萩焼作家の創作展
 - 生け花展
 - お茶席
 - 切り絵展
 - 特産品等の販売
- 問い合わせ 田町商店街振興組合
連合会(0838・26・2201)へ

やまぐち県民文化祭

■陶と生活文化の祭典

●陶と美 萩焼400年陶芸作品展

●陶と花 萩焼と生け花

とき 10月7日(土)～15日(日)

午前9時～午後5時

ところ 木戸孝允旧宅、青木周彌旧宅、口羽家住宅、旧児玉家長屋門、桂太郎旧宅、旧湯川家屋敷

内容 萩焼陶芸家の作品展、萩焼の器を使用した生け花展

●陶と茶 抹茶接待

とき 10月7日(土) 午前10時～午後3時

ところ 大照院、旧湯川家屋敷

内容 萩焼茶碗による抹茶接待、萩焼茶道具の展示

料金 一般300円

●陶と炎 萩焼400年登り窯による萩焼体験(申込↓P12参照)

とき 10月8日(日)～12月10日(日)

ところ 千春楽城山窯

●陶と萩 萩陶芸家協会設立7周年記念「KENZOTAKAD

とき 10月8日(日)～12月10日(日)

ところ 千春楽城山窯

●陶と萩 萩陶芸家協会設立7周年記念「KENZOTAKAD

とき 10月8日(日)～12月10日(日)

ところ 千春楽城山窯

●陶と萩 萩陶芸家協会設立7周年記念「KENZOTAKAD

とき 10月8日(日)～12月10日(日)

ところ 千春楽城山窯

●陶と萩 萩陶芸家協会設立7周年記念「KENZOTAKAD

とき 10月8日(日)～12月10日(日)

ところ 千春楽城山窯

Aと美の世界

とき 12月3日(日) 午後3時～5時

ところ 萩市民館

入場料 前売券11000円(当日12000円)

内容 日本を代表するデザイナー高田賢三氏と萩陶芸家協会会長三輪龍作氏とのトークショー

■メインフェスティバル ミュージカル「地球へ・・・」

とき 11月25日(土) 午後7時～、26日(日) 午後2時～、午後7時～(3回上演)

ところ ルネッサながと(長門市)入場料 前売券11500円(当日18000円、4歳未満無料)

内容 萩市の劇団さくら組が中心になって、三隅町出身の画家香月泰男の生涯の一部を描く創作ミュージカル

■「第九」演奏会・萩

とき 11月19日(日) 午後2時～

ところ 萩市民体育館

内容 一般参加者、公募によるソリスト、山口県交響楽団など、計3000名による「第九」演奏会

問い合わせ 萩市企画課(0838・25・3131内線368)

吉田松陰生誕170年記念事業
西遊の旅150年記念

松陰の道踏破 SHOWIN ウォーク 第2～第4ステージ

8月4日から12日にかけて、SHOWINウォーク第1ステージが行われ、いよいよ10月20日から、第2ステージから最終となる第4ステージまでが行われます。踏破隊が通過する沿線のまちの皆さん、萩から訪れた吉田松陰たちに声援をお願いします。

■第2ステージ(オランダ街道)
とき 10月20日(金)～22日(日)
コース 平戸～長崎

■第3ステージ(リレー講演会)
とき 10月23日(月)～28日(土)
コース 長崎～萩

※経由する長崎市、佐賀市、北九州市、萩市で講演会を行います。

■第4ステージ(萩往還)
とき 10月29日(日)
コース 山口～萩

問い合わせ 萩市企画課内吉田松陰生誕170年記念事業実行委員会(0838・25・3102)へ

8月4日 松陰神社(萩市)を出発▶



▶ 8月12日 全36市町村を踏破し長崎へ 2日に無事長崎市に到着しました。

SHOWIN ウォーク 第1ステージ踏破 【萩▶長崎】

吉田松陰西遊の道をたどり、松陰の思いを現在に再現しようとする「SHOWINウォーク」が、8月4日に萩市の松陰神社を出発し、

萩広域ふるさとまつり

とき 11月11日(土)・12日(日)
ところ 萩市役所、萩市民館ほか

■主な催し

11月11日(土)

○オープニングセレモニー

○もちまき大会(くじ付き)

○芸術イベント

○スーパーチャンス抽選会

○農林水産物販売 ほか

11月12日(日)

○ビンゴゲーム

○スーパーチャンス抽選会

○農林水産物販売 ほか

問い合わせ 萩地区広域市

町村圏組合内第21回萩広域

ふるさとまつり実行委員会

(0838・22・3803)へ

萩時代まつり

とき 11月12日(日)
ところ 指月公園、御許町交差点

■主な催し

【指月公園】午前10時

○萩民踊「男なら」披露

○岩国藩鉄砲隊実演

【御許町交差点】萩市民体育館

午後1時

○萩時代パレード

※萩時代パレードのメインとして、平安古町備組、古萩町大名行列が行列します。

【市民体育館】午後1時20分

○萩時代パレード演技披露

問い合わせ 萩市観光課内

萩時代まつり実行委員会

(0838・25・3139)へ

日本の鉄道の父

井上 勝 没後 90 年記念事業

■井上勝記念講演

とき 10月8日(日)午後

ところ サンライフ萩

講師 沢 和哉(鉄道史研究家)予定

■井上勝資料及びパネル展示

とき 10月9日(月)～15日(日)午前9時～午後5時

ところ 萩市自然と歴史の展示館(萩駅舎)

■「鉄道の日」記念イベント

とき 10月14日(土)・15日(日)午前9時～午後5時

ところ 萩市自然と歴史の展示館周辺

内容 駅長体験及び仮装記念撮影、鉄道資料映像のビデオ上映、駅弁販売 ほかを予定

問い合わせ 萩市観光課内日本の鉄道の父・井上勝没後90年記念事業実行委員会(0838・25・3139)へ

第3回萩クロマグロ

トーナメント

■前夜祭

とき 10月28日(土)午後6時30分～9時

ところ 見島宇津漁村センター

■萩クロマグロトーナメント

とき 10月29日(日)午前5時

午後3時30分

募集人員 30船に90名(チーム参加で、各船定員2～5名)

※定員になり次第締め切ります。

参加資格 16歳以上の男女

参加費 1チーム9万円(乗船料、餌代)及び1名につき7000円

(保険料、前夜祭参加費)

※見島までの乗船料、宿泊費(宿は事務局で斡旋が別途必要です。

申し込み・問い合わせ 9月30日

までに、宇津漁協または萩市水産

課備え付けの申し込み用紙に記入

のうえ〒758-1070山口県

萩市見島宇津漁協内萩クロマグロ

トーナメント実行委員会事務局

(0838・23・3011)へ



萩クロマグロトーナメントの様子

第1回 維新の里 萩城下町マラソン 出場者募集

ハーフマラソン / 10 km
5 km / 2 km / ファミリー 2 km

とき 12月17日(日)
ところ 萩スタジアム(スタート、ゴール)

■競技種目(スタート時間)

○ハーフマラソン(午前10時)

参加資格 高校生以上

○10 kmコース(午前10時10分)

参加資格 高校生以上

○5 kmコース(午前10時20分)

参加資格 中学生以上

○2 kmコース(午前10時20分)

参加資格 小学4年生以上

○ファミリー2 km(午前10時5分)

参加資格 親と子(小学生以下)

のペア

参加料 一般 3000円、高

校生 2500円、中学生 2000円、小学生 1000円、

ファミリー(1組) 3000円

申し込み・問い合わせ 10月31日

までに萩市民体育館内実行委員会

事務局(0838・25・5519)

備え付けの申込用紙に必要事項を

記入のうえ、参加料を添えて郵便

局で申し込み

第1回 萩城下町マラソン大会のポスターを製作

大阪在住 中山光夫

(大阪指月会事務局)



萩城下町マラソン大会のポスター製作を依頼されて、まず萩城下町のイメージとして浮かんだのは、萩城とお城山でした。

マラソンコースを見て歩き、構想が生まれました。

新しく出来た競技場を画面の下に書き、日本画風に遠景をだんだんに置く方法で、少し以前の萩の風景をその上に、ちょうど競技場を出て、遠くに見えるお城山まで行ってくるのだと、体に云い聞かせながら維新の里を走り抜け、折り返し点の萩城から、明治、大正、昭和、平成と走り続け、いよいよフィニッシュでゴールインすれば、第1回萩城下町マラソンに相応しいのではないかと製作しました。

第1回維新の里萩城下町マラソンが、盛会裡に開催されますように、お祈り申し上げます。

情ある人 品川弥二郎小伝 第5回

信用組合と選挙干渉

明治24年(1891)、品川弥二郎は数え49歳で内務大臣になる。翌年の第2回総選挙で民党勢力を抑えようと、あの悪名高き大干渉事件を引き起こした。同じ内相時代、少数の金満家に圧迫される小農小商工業者へ低利金融の道を開かんと、信用組合法案を議会に提出した。この時法案は通らなかったが、品川は日本に信用組合制度をつくるため終生、力を尽くす。言わば、我が国の「協同組合の父」なのだが、今では選挙干渉事件ほどには人々に知られていない。

内務大臣に就任の翌日、 辞表出して遁走

弥二郎ならではおかしい話だが、彼は大臣に就任した翌日、突然辞表を出して失踪した。それまで彼が務めていた宮内省御料局長の後任の扱いが約束と違ふと怒ったのだ。

山県有朋に内相就任を懇請され、内務大臣よりむしろ御料局長の任こそ重し、と断り続けていた彼は、受けるのに条件を付けた。当時、皇室財産の確保に懸命だった御料局長として残した仕事を整理した後、然るべき人を後任に得て譲りたい、と。

ところが、約束相手の松方正義首相は多忙を極め、これを宮内大臣に伝えないうち宮内省は新しい御料局長を発令した。この時政府は、来日したロシア皇太子が護衛の巡査に切りつけられ重症をおう大津事件の処理でひっくり返っていた。実は、品川の内相就任も事件の責任をとり閣僚の半数が辞めた内閣を建て直すためだったのである。

山県と、品川と同じく山県の姪の婿・平田東助が栃木県那須へ品川を追い、夜を徹して説得にあたった。

信用組合つくること 説得され翻意する

品川は辞意を翻そうとせず、「例の如く満腔の焦熱一途に沸騰し、一言一涙、誠情を吐露し談判すこぶる激昂、実に困難を極め候」(山県の伊藤博文への報告書簡)。途中、説得役を交代した平田が最後に持ち出したのが、一緒に信用組合制度をつくらうという訴え

綱来引き続き研究を積み調査を重ねたる労働鮮少なりとせず。十有余年後の今日、尚まだ之を実現する能はざるは、吾々が深く憾みとする所にあらずや。貴下にして内相たらんか、吾々の志の成すは難事にあらず、是豈天の信用組合制度に非ずや」これが品川の琴線にふれ辞表は撤回された。平田は品川に遅れてドイツに留学したが、ベルリン大学などで国法学や財政学を本格的に勉強していた。

死の4日前に法案通過、 知らず逝く

大臣になった品川は平田に信用組合法案の起草を託し、同年11月、議会へ提出した。説明演説に立った品川が特に力説したのは2点。国家の土台である小農小商小工業者が没落の危機に瀕しており、これを救い育てる最良の手段が信用組合。我が国にも頼母子講や二宮尊徳の報徳社のように類似組織はあり、内容の改良と法律の保護が必要なのだ。

法案は準備が不十分だったことなどで法律として日の目を見ず、品川自身も選挙干渉事件の責任をとり内務大臣を辞職した。

彼が偉かったのはこれからで、官を去った後も組合設立運動をつづけ、自ら設立の手引き書「信用組合提要」を平田と共著で出し、実際に各地で組合づくりを指導し実現していった。

品川の熱誠あふれる努力がみのり、明治33年(1900)2月、彼の古巣・農商務省の出した産業組合法案が議会を通過した。その生涯をとじる4日前だった。10数日前まで審議の行方を気にしていたが、通過の報せは医師の配慮でついに知ることがなかった。

品川を説いて内務大臣に就けた山県有朋。山県は妻の叔父でもあった(元帥公爵山県有朋より)



亦必ずや選挙干渉を行う

さて、品川と次官白根専一(萩出身)の起こした選挙大干渉事件は、全国の警察・官公吏をあげて露骨に直接介入、各地で流血の惨事をまねき413人もの死傷者を出した。前代未聞といわれ、当時も今も非難の的。なぜ、こんな途方もない愚かなことを仕出したのか?品川は次のように言っている。

「第二議會の際、破壊主義の徒、暴横の議論を逞しうし、敢えて天皇の大権を侵犯せんとす。この徒を斥けて忠良の士を挙げんが為に凡百の手段を施して選挙に干渉せり。将来同様の場合に際会せば、亦必ずや選挙干渉を行い、神明に誓いて破壊主義を撲滅せんことを期す」

品川が「破壊主義の徒」と呼んだのは立憲自由党と改進黨である。その心を領していたのはどうやら天皇のようだ。内務大臣より御料局長の任が重いと一言一涙したと同じ心情



1863年にロンドン大学に到着した日本人留学生五人。左から、井上聞多、遠藤勤助、井上勝、山尾庸三、伊藤博文

日本の鉄道の父・井上勝没後90年

富山侃さんが語る井上勝

2000年の今年は「日本の鉄道の父」井上勝の没後90年にあたります。萩市では10月14日の鉄道記念日にあわせて、10月8日から15日までを鉄道週間とし、井上勝に関する特別イベントを企画しています（今号3ページで紹介）。実行委員会の一員として積極的に協力しているのが、JR萩駅にある「萩市自然と歴史の展示館」の管理・案内をしている富山侃さん（57歳）です。



新幹線車掌時代の富山さん（昭和54年）

井上勝との出会い

富山さんは昭和36年に国鉄に入り、62年にJR西日本入社。国鉄・JRと通算37年の間に在来車掌、新幹線車掌、同指令、乗務員助役、

信用組合設立に尽くした品川が平田と共著で出版した手引書「信用組合提要」（山口県立山口図書館所蔵）

だった。

後年、平田はこの時の口説き文句を次のように記している。

「吾々がこの制度を我が国に設立せんと志したるは、実に独逸在学中の旧時にして、」



壮年時代の品川弥二郎肖像（松下村塾に掲額の写真）

駅長を務め、平成10年に退職後、萩に戻った。

展示してある井上勝や鉄道関係資料のほとんどは富山さん自身が集めたものだ。その中でも通票閉そく器（タブレット）は、単線区間で列車の安全を確保するための保安機器で、自動信号による操作に変わるまで全国の駅で使用されていたもの。去年JR西日本より寄贈され、富山さんの国鉄時代の先輩である熊野淳一さん（大井）の手で動くように復元された。

この他井上勝ゆかりの新橋停車場プラットホームの敷石や、井上勝の生涯を紹介するパネル写真、鉄道関係の珍しい品々や資料が常設してある。

そこまでのめり込む理由は？「萩に育ち国鉄に入社し、その礎を築いたのが同じ町内（土原）出身の井上勝と知り、運命的なものを感じました。鉄道に従事した者だから知れる先人達の底知れぬ苦勞を、人々に伝えなければと思ったんです」と富山さん。

井上勝は、ロンドン大学で鉱山・

「諸君は私の子である、私は諸君の親である」

鉄道学を学び、文明開化の風吹き荒れる日本に帰国。若干29歳で鉄道頭に、35歳で工部省鉄道局長となる。45歳で子爵を授かり50歳で退官するまで2000哩の鉄道を建設した。今で言うエリート官僚である。しかし井上の人柄は、有言実行、質素で頑固な熱血技術者と形容される。

富山さんがあるエピソードを教えてください。井上のヨーロッパ視察旅行の送別会には鉄道庁職員や関係者が多数集まった。その席上井上は「諸君は私の子である、私は諸君の親である」と叫び惜別の涙を流した。病身で高齢の井上自身も列席者も、これが最後の言葉になると感じていたのだ。

「ひとつの大きな目標に共に体当たりで取り組んだ上司と部下だからこそ言える言葉です」と富山さん。

「こんな素晴らしい人が萩に生

なのだろう。彼が結局、近代政治家にならなかったゆえんもこのあたりにありそう。だから、品川の心中には一片の私心なく、国と天皇を思ふ誠心誠意から出たものと、多くの人たちが察していた。即ち志士のころの弥二郎と変わってはいなかったのだ（つづく）

郷土史家 北村 知紀

まれたことを知るとともに、郷土の誇りとして欲しいと思います。皆さんも東京駅で待ち合わせをするときは、丸の内中央口前の井上勝像を利用してはいかがでしょうか

8月2日、井上勝の命日に萩鉄道を守る会のメンバーとともに、土原の旧宅跡で「井上勝没後90年献花式」を行いました（中央が富山さん）



萩市地域情報化メーリングフォーラムの開設

<http://www.urban.ne.jp/home/hagicity/news/html/jyouhouka/maillingforum.html>

萩市では、地域情報化の推進のため、電子掲示板機能と電子メールの同報配信機能を組み合わせ、インターネットで自由な意見交換の場を提供する「萩市地域情報化メーリングフォーラム」を開設しました。

電子メールで、このフォーラムへ萩市の地域情報化に関する意見を送ると、フォーラムに参加する全ての方に配信されます。個人の意見に対し、別の会員が発言できる、いわゆる電子討論会です。

萩市では、寄せられた意見等を参考に、萩市にふさわしい地域情報化計画を策定する予定です。萩市在住、または萩市出身の方であれば、どなたでもこのフォーラムに入会することができます。皆さんもフォーラムに入会し、郷土萩の情報化について多くの方と意見の交換をしてみませんか。問い合わせ 萩市企画課情報政策室（0838・25・3131）

萩国際大学 オープンキャンパス

OPEN CAMPUS

○参加者特典

受験料 **30,000円** を 免除



萩国際大学のオープンキャンパスでは、国際交流や情報をテーマにした模擬授業等で、国際大学ならではのアカデミックな気分を実感できます。

また、在学生による音楽演奏や交流試合なども行われ、入試説明会にとどまらず、毎回施設紹介を兼ねたイベントを通じて参加者との交流を行います。

ところ 萩国際大学

■学校見学会

とき 10月14日(土)、28日(土)
午前11時30分～午後3時

■模擬授業とイベント

とき 9月9日(土) 午前11時30分～午後3時

申し込み・問い合わせ 2日前までに萩国際大学入試センター（0838・24・4000）へ

萩国際大学大学祭

こうしさい
紅紫祭

11月4日・5日

萩国際大学がオープンして、第2回目の大学祭「紅紫祭」が開催されます。

今年は、2年目で学生も増え、さらにヒートアップした大学祭が期待されます。

皆さんも全国、海外から萩に集った学生たちの演出する「紅紫祭」に参加してみませんか。とき 11月4日(土)・5日(日) ところ 萩国際大学



昨年の第1回「紅紫祭」

市民から 8,400万円の寄付

萩市では、市内の篤志家からの寄付により、大学に進学奨学金制度を設けます。

■萩市の萩国際大学進学奨学金の創設(予定)

内容 奨学金年間1名あたり30万円の給付
応募対象 保護者が萩市内に住所を有する者

募集人員 1学年5名程度(予定)

問い合わせ 萩市企画課（0838・25・3102）へ

■萩国際大学独自の特待生制度の創設

内容 学納金(入学金・授業料・施設設備費・維持費)の半額免除
応募対象 保護者が萩市内に住所を有する者、または萩市内の高等学校を卒業(見込み)の者
募集人員 若干名

問い合わせ 萩国際大学入試センター（0838・24・4000）

■萩国際大学 学生募集

萩国際大学では、9月11日から2・3年次の編入学生の出願受付を開始します。また、10月、11月は、来年度入学の特別選抜、推薦選抜の出願期間となっています。詳しくは、パンフレットをお取り寄せてください。問い合わせ 萩国際大学入試センター（0838・24・4000）



ワンダーフォーゲル部

去年の秋に部になったばかりの部員10名(男8名、女2名)のクラブ。部長の日高新之助君(国際情報学部国際学科2年)は、「何もないところからの出発ですから、部風もなく、なんでもみんなと話し合いで決めています」

今年の冬には、萩から三隅の湯免温泉までを5時間半かけて歩いた。「途中の日本海のと空の青さと、山々の緑の美しさを見たとき、この大学に入ってきたかと思えました」

萩国際大学の4年間で、思う存分萩、北浦のよいところを見つけてほしい。



顧問の中村先生(右2人目)と部員たち

萩国際大学の学生募集については、萩国際大学ホームページ(<http://www.hagi.ac.jp/>)でもご紹介しています。

手ぶら萩観光をサポート

ホテル・旅館まで手荷物無料配送

(社)萩市観光協会では、市内で宿泊される観光客の手荷物を観光案内所からホテル・旅館まで無料配送するサービスを7月1日から開始しました。

現在、観光客の動向が団体から個人へと変わってきています。こういった状況の中で、個人客への萩らしいもてなしで萩観光のイメージアップを図ることを目的に、このサービスが始められました。

意外と疲れる観光。萩では、この手荷物無料配送サービスと萩循環まあるバスを利用することで、より多くの観光地を見学できます。

受付場所 東萩駅観光案内所

東京の伊藤博文別邸を萩市に復元

本格的に移築工事開始 3月に完成予定

東京都品川区で(株)ニコンが所有していた伊藤博文別邸の一部を、萩市椎原の伊藤博文旧宅隣に移築復元する工事が、8月18日の安全祈願祭の後いよいよ始まりました。

復元されるのは、東京にあった建物916㎡のうち、玄関、和風座敷の1階部分と離れ座敷の3棟、合わせて350㎡で、来年3月の完成を予定しています。



移築前の伊藤博文別邸（東京都）

受付時間 午前9時～午後3時
※ホテル・旅館へは午後5時までに配送されます。

料金 無料

■サービスが利用できる宿泊施設

○小田旅館 ○菊ヶ浜観光ホテル
○千春楽 ○鶴の湯旅館 ○富田屋旅館 ○中村旅館 ○パークインまるぶく ○萩観光ホテル
○萩グランドホテル ○萩城観光ホテル ○萩たなかホテル ○萩の宿常茂恵 ○萩本陣 ○萩ロイヤルホテル ○ビジネスホテルオレンジ ○二三旅館 ○ホテル好日館 ○ホテル田中屋 ○湯免観光ホテル ○楽天地
問い合わせ 萩市観光協会 (0838・25・1750) へ

国の重要文化財の指定を目指して 大照院調査委員会発足

大照院は東光寺と並ぶ旧萩藩主毛利家の菩提寺です。庫裡は県指定文化財、本堂、鐘楼門、書院、経蔵は市指定文化財に指定されていますが、個別の指定であり、「大照院」全体としての価値はさらに高いものと評価されています。

そこで萩市教育委員会では、この建物群の価値を明らかにするために、専門家による調査を行うことにし、調査後は、国の重要文化財の指定を目標としています。

8月1日に第1回の調査委員会

対応が急がれる日本海側の課題

見島沖への中国まき網船の入漁の白紙撤回を

今年6月1日、新しい日中漁業協定が発効し、水産資源の管理の基盤が整いつつあります。

しかし、2001年に山口県から沖縄県の海域に、操業実績のない中国まき網漁船の操業を認めることが、新協定発効後に突如として公表され、長年にわたり中国、韓国の漁船の無謀操業に苦しみられてきた沿岸漁業者は、引き続きその大きな影響下に置かれることになりました。

見島沖の八里ヶ瀬周辺海域は、

が開催され、調査の計画や範囲を協議しました。
調査は今年度と来年度の2か年で行われ、この調査により、新たな発見や、価値の見直しなどが期待されることです。



大照院鐘楼門

資源保護などのため沿岸漁業者の操業を規制している重要な海域で、中国漁船が操業すると資源が枯渇するのは必至です。

このことは、萩市だけではなく山口県の漁業者にとっては死活問題となり、大きな課題として早期の撤回を求めています。

また、このほかに日本海側沿岸地域が抱える問題として、山陰本線特急いそかぜの存続問題、山陰自動車道、小郡萩道路の早期整備などがあります。

マリーナイベント広場が完成

昭和62年度から行われている港湾整備事業の一環として県が整備した「マリーナイベント広場」が完成しました。

【利用案内】

使用料 無料

※ただし、専用使用で電気施設等を使用される場合は、実費を徴収します。

申込方法 イベント広場の専用使用を希望される方は、事前にマリーナ萩

(0838・25・5772)または萩市企画課に備え付けの申請書で申し込み

【施設の概要】

所在地 萩市椿東6103の6
全体面積 約1万㎡
野外ステージ 約15m×6m
芝生広場 約30m×50m
収容人員 約1000人
駐車場 普通車104台 大型車12台が駐車可能
問い合わせ 萩市企画課 (0838・25・3102) へ



7月22日 オープニングセレモニー

山口県最初のオリンピック選手

戦前のロサンゼルスオリンピック

陸上四百メートルリレー五位入賞

萩市大井出身 ^{あんのいずお} 阿武厳夫選手

今世紀最後のオリンピックが九月十五日、オーストラリアのシドニーで開会、世界の若人が平和のスポーツ交流を繰り広げる。四年おきに開催されるオリンピックの第二十七回大会である。

ところが一九三二年（昭和七年）の第十回オリンピック、ロサンゼルス大会に、山口県からは最初のオリンピック選手として大井出身の阿武厳夫選手が出場、陸上で五位入賞を果たしていることを、地元萩市民のどれだけの人が知っているだろうか。



五位入賞の日本チーム、右から吉岡、南部、中島、阿武各選手

母校の大井小学校に、記録が残っていない

阿武選手は大井八幡宮司の阿武四郎さんの長男として明治四十二年十二月誕生、大正十一年三月、大井小学校を卒業している。卒業台帳による証書番号は一二六三。本来ならば母校の小学校ではオリンピックに出場した先輩の名は当然語りつがれているはずである。しかし、現在の校長は知らなかったと言い、むしろ記録されていないことに驚いている。

阿武選手がロサンゼルスオリンピックに出場したのは昭和七年。萩市が山口県下で四番目に市制を敷いた年である。このとき大井は合併前の隣村であり、萩市の年表に記述がないのもやむを得ない。

県立萩中学の陸上黄金時代に貢献

阿武選手は、大井八幡宮の馬場をトラックに見立てて小さい時から走りこみに熱中した。やがて近郷に聞こえるスプリンターに成長、陸上競技に力をそそぐ県立萩中学に入学した。大正十一年から昭和二年にかけて萩中学が県体連続優勝の偉業を立てたころの中心が阿武選手だったことは、あとで転校した山口鴻城中学の校史によって明らかになる。

萩中学の陸上強化につとめたの

は五代目の岩田博蔵校長で、阿武選手が昭和二年に山口鴻城中学に転校したあと、岩田校長も旧制の山口高校校長に大栄転、そして昭和七年、この師弟は阿武選手の山口でのオリンピック壮行会の際に再会、岩田校長が率先して壮行会を盛り上げ、阿武選手を山口駅に見送っている。しかし、途中で転校した阿武選手の記録は萩中学には見当たらない。

山口鴻城中学で短距離の中学日本一

鴻城中学に転校した阿武選手は百メートル11秒6の県体新記録を持つ選手としてたちまち中心選手に。昭和三年山口高商グラウンドで行われた関西陸上競技大会では、百、二百、二百障碍の三種目に優勝して母校を参加十三校のトップに押しあげた。このあと京都加茂グラウンドでの全国中学校大会には百、二百両種目に優勝、日本一の折り紙がついた。

慶應義塾大学に進学『陸の王者慶應』の主力となる

阿武選手は昭和四年、慶應義塾に入学。身長一六九センチ、体重六三キログラムのバランスのよい体格で、早慶陸上、関東陸上選手権、日本陸上選手権などでつぎつぎに頭角を現した。当時、島根県出身で東京高等師範にいた

同年齢の吉岡隆徳選手がライバルで、ともに国際競技の日独大会や極東大会でも活躍、阿武選手のベスト記録は百メートル10秒7、二百メートル21秒9だった。しかし吉岡選手にはどうしても勝てず、日本のベスト記録は吉岡の百メートル10秒5、二百メートル21秒3。後に吉岡は『暁の超特急』という愛称で日本一のスプリンターとして自他ともに許した。この二人が昭和七年、ともに百メートルと四百メートルリレーのメンバーとしてロサンゼルスオリンピックに出場する。

金谷天満宮でオリンピック必勝祈願の壮行会

オリンピック出場の決まった阿武選手は大井のわが家に帰り、両親、兄弟、親戚に報告、激励を受けた。この後萩市に住む大井同郷会の人たちの呼びかけで金谷天満宮で必勝祈願の壮行会が行われた。金谷天満宮の宮司が叔父にあたり必勝祈願はとりわけ熱がこもった。



背広姿が阿武選手（慶應学生）

郷土で記録されていない



見事なスタートダッシュの阿武選手



山口鴻城中の阿武選手



萩中の阿武選手（右後）

東京オリンピック誘致のデモンストレーション成功

第十回ロサンゼルス大会は、日本がオリンピック初参加から二十一年で、初めて国際的地位を作り上げた画期的大会と言われている。

昭和七年七月三十日から八月十四日にかけて参加三十八か国、選手千四百八人が熱戦を繰り広げた。日本は八年後に第十二回東京オリンピック大会を招致する計画だったので、九競技に選手百三十一人を送り、入場行進で十万人収容の大競技場の観衆から大拍手を受けた。

阿武選手らの陸上陣は入場行進旗手をつとめた広島県出身の織田幹雄選手をはじめ男女合わせて三十五人。この大会初の日の丸を上げた三段跳びの南部忠平選手、同じく三段跳びの三位の大島謙吉選手、棒高跳び二位の西田修平選手らが顔をそろえていた。

阿武選手、百メートル第二次予選で敗退

阿武選手の出場する百メートル第一次予選は七月三十一日、陸上競技のトップを切って行われた。吉岡隆徳選手とともに出場したが、阿武選手は第三組、ドイツのヨナート、ニュージーランドのエリオットについて三着で一次予選パス。しかし一時間後の第二次予

選四組では10秒9の好タイムを出しながら、ドイツ、南ア、カナダなどの選手に遅れて五着となり決勝進出はならなかった。

四百メートルリレー、最強メンバーで五位入賞

阿武選手が入賞した四百メートルリレー決勝は陸上競技最終日の八月七日午後三時四十分スタート。第一走者は『暁の超特急』吉岡隆徳、すでに百メートル決勝で六位に入賞。第二走者は南部忠平、この大会三段跳びで15メートル72の世界新記録を出して日本に優勝をもたらしたばかりだ。そして第三走者が阿武選手。アンカーは早稲田大学現役の四百メートル日本記録保持者の中島玄太郎。日本チームはこれに先立ち行われた予選レースで、出場五チームのうちドイツにつぐ二位で決勝に進み記録も42秒2の好タイムを出し燃えていた。

いよいよ決勝レース。米、英、独、伊、加、日本の六チーム出場。日本は外から2番目のアウトコース、はじめ吉岡が飛び出し、外のイギリスにぐんぐん迫り、南部へバトンを手渡す。南部はイギリスを一気に抜き去るうとしたとき体が接触してよるめく。このため阿武へのバトンタッチがもたつき、阿武はアメリカ、ドイツを追って飛ばし、イタリア、カナダと並ん

でアンカー中島にバトンをつなぐ。中島はすさまじい競り合いを展開、ゴールへなだれ込む。結果はアメリカが40秒0の世界新記録で優勝、そのあと独、伊、加、そして日本が五位入賞。記録は41秒0のベストだった。

山口県最初のオリンピック選手は阿武、田島、豊田の3人

第十回オリンピックロサンゼルス大会には三人の山口県出身者が出場している。阿武選手のほかは陸上跳躍の田島直人選手、水泳自由形の豊田久吉選手。阿武選手が二十二歳で最年長、田島、豊田両選手は若千十九歳だった。阿武選手は山口駅頭での壮行会で「本県から田島、豊田も行くので心強い」と挨拶している。三人は山口県のオリンピック選手の草分けなのである。田島は岩国市、豊田は大島郡の出身。第十一回ベルリン大会で田島は三段跳びの金メダリストになった。

そして戦後開かれた第十八回東京オリンピックでは田島は、陸上のヘッドコーチで活躍、八百メートルリレー金メダリストの豊田は神奈川県湘南学園の主事をしていた。

阿武選手は一兵卒として中国で戦死、ベルリンの平和の鐘に名が刻まれる

だが阿武選手はベルリン大会の二年後、陸軍の一兵卒として昭和十三年暮れ中国で戦死、東京オリンピックを見ることなく、三十歳の若さでこの世を去った。昭和十五年になって戦死公報がとどき、大井村では英霊の慰霊祭が行われたが、それも六十年も昔のこと。当時のことを記憶する地元の人ほとんどいなくなった。

郷土が生んだ一人のオリンピック選手が存在が、記録として地元に残されていないというさびしさをあらためてかみしめたい。

昭和五十八年、ベルリンのオリンピックスタジアムに置かれていた平和の鐘の台座に世界の戦没オリンピックの名前が刻まれた。阿武敵夫選手の名前がそこにしっかりと残されているという。（敬称略）

萩ケーブルネットワーク(株)制作局 中津嘉和

写真提供は、阿武選手長男の柚木崎宏氏



出征前、妻知子、長男宏と最後の面会、阿武選手

東海指月会

東海指月会が7月2日の正午から、会員、来賓約40名の参加により、名古屋市の名鉄グランドホテルで開催されました。

最初に参加者全員で記念写真の撮影が行われ、続いて芳野会長が「今年は西暦2000年、東海指月会も皆さんのご協力により20回の節目を迎えることができ感謝します。今日は一日楽しい昔のよま話に花を咲かせてください」と挨拶されました。

来賓挨拶の後、中山大阪指月会副会長のご発声により乾杯が行われ、いよいよ懇親会となり、各テーブルでは芳野会長の挨拶にもあつたように、久しぶりに再会した友人と昔なつかしい話に花が咲き、終始なごやかな雰囲気となりました。恒例のお楽しみ抽選会では、番号が読み上げられるたびに、ため息と歓声が会場にあふれ、最高潮に達しました。

最後に全員で校歌を斉唱し、今年の記念すべき第20回の総会が終了し、話がつきなかった出席者は2次会へと足を運んでいきました。



東海指月会

たちばな会・からたち会 会広島支部合同総会

7月8日、「第42回たちばな会、第23回からたち会広島支部合同総会」が、来賓12名、会員約100名の出席により広島市のホテルセンチュリー21広島で盛大に開催されました。

当日は、吉原信光たちばな会広島支部顧問、中村徳治からたち会広島支部長（30年卒）の挨拶で開会し、萩から出席の野村興児萩市長から祝辞をいただきました。続いて、能美龍夫萩商業高校校長、藤本正夫萩工業高校校長から学校の近況報告がありました。

懇親会では、からたち会広島支部事務局の土佐岡文夫さん（43年卒）の紹介でフィリピンショーなど披露され、終始和やかな雰囲気でした。

今年の総会は、ミレニアム記念として、たちばな会・からたち会広島支部の合同総会として企画され、出席者100名以上という目標が達成され、大いに盛り上がりました。



たちばな会・からたち会広島支部

九州指月会総会

7月9日、「第9回九州指月会総会」が来賓、会員あわせて37名の出席により福岡市中央区の福新楼で盛大に開催されました。

当日は、秋田望会長（30年卒）の挨拶で開会し、続いて萩から出席の河村建夫衆議院議員（36年卒）、川本紘三萩高校校長の来賓の皆さんから祝辞をいただきました。

今回初めて参加された方が5名。今回は、出席者全員に自己紹介、近況報告をお願いしましたが、会員の近況がわかってよいと好評でした。

出席者数が横ばい状況なので、来年から会員に電話による出席への勧誘を行う予定です。毎年7月の第2日曜日に開催されますので、福岡近郊にお住まいの同窓生の方は、ぜひご出席ください。



九州指月会

からたち会九州支部 総会

7月22日、「第11回からたち会九州支部総会」が、来賓、会員あわせて45名の出席により北九州市小倉北区の九州厚生年金会館で盛大に開催されました。

当日は、長江俊夫支部長（34年卒）の挨拶で開会し、続いて萩から出席の池田誠次からたち会本部副会長（45年卒）、藤本正夫萩工業高校校長の来賓の皆さんから祝辞をいただきました。

この後懇親会に移り、アトラクションとして民謡ライブも披露され、毎年恒例となっている、長江支部長の提供によるママシ酒オークションで大いに盛り上がりしました。

来年の総会は、7月の第3土曜日に福岡市で開催される予定です。



からたち会九州支部

萩高八八会

第51回萩高同窓会（八八会）が、8月8日（火）に同校の体育館で行われました。参加者は、卒業生約600名でした。

始めに萩中学校、萩高等女学校、萩高等学校の校歌がそれぞれ合唱されました。校歌の斉唱後、物故者に対する黙祷が行われ、山縣同窓会会長、川本校長のあいさつ、野村市長をはじめ、各支部会長など、来賓のあいさつと続き、会は議事に移りました。

議事、祝電披露の後、引き受けの37期を代表して、あいさつがありました。引き続き、来年の引き受けとなる38期の代表が、来年の大役を前に、壇上で力強い抱負を述べました。

その後は懇親会に入り、久しぶりに再会した友人との懐かしい会話で、終始なごやかな雰囲気となりました。恒例のお楽しみ抽選会では、番号が読み上げられるたびに、当選番号の書かれたうちわを振り上げながら、喜ぶ姿が見られました。

会終了後も、話足りなかった出席者が2次会へと足を運んでいました。



萩高八八会

伊藤豊章氏（萩高3期卒）が

関西山口県同郷会の会長に就任

山口県大坂事務所にて、昭和十二年六月発行の、財団法人山口県同郷会五十年史と云う本があります。

一頁には、明治二十一年四月舊藩主毛利元徳公来阪に際し、在阪同郷人有志者相圖り、公の為に北陽静観樓に於て歓迎會を開催した。此時來會したる遠藤謹助（造幣局長・萩出身）山根信成（陸軍少将）乃美宣（伊井諸神社宮司・萩出身）藤田傳三郎等先輩諸氏の間に、同郷人の親睦を目的とする縣人会設立の議あり。其結果左記の會則一會則省略一を制定し、之れを同年七月静観樓に開催の協議會に諮り、其同意を得て本會成立し、引續き役員の選舉を行い遠藤、乃美、藤田の三氏幹事に當選す。



伊藤豊章会長

伊藤豊章氏の詳しくは、萩ネットワーク第三十一号に掲載されていますが、萩高三年の春、選抜高校野球に同級生が出場したので、萩高を応援の為に甲子園に行き、ついではながら関西を見て周り興味を持ち、関西学院大学に入学されたと聞いています。

現在は、創業が大正七年で、パソコンから新幹線の車輪まで「回転するものあらはベアリングあり」の、NTN株式会社（旧東洋ベアリング製造株式会社）の代表取締役社長で、大変お忙しく帰郷の機会はどうしても少なくなり、大阪指月会会長になられた事もあり一昨年、何年振りかで萩高校八・八会に御出席が適い、喜んでおられました。

山口県や萩等、故郷への抱負は大きいと思いますが、大会社の社長の責任も又大きく、大変な御苦労の事と見受けられ、呉々も御健康に留意されます様に願っています。

因みに、今年度よりの関西山口県同郷会では伊藤会長の外、副会長梶山高氏（萩商卒）、幹事長平井芳人氏（萩高卒）、副幹事長出羽修氏（萩工卒）等萩市出身者が頑張っています。

■8月2日 姉妹都市・輪島市の輪島キリコと御神事太鼓が夏まつりに参加



夏のスナップ



■7月23日 萩ヨットレース2000が菊ヶ浜から尾島、肥島のコースで初めて開催、34艇参加。

20世紀に残した 萩の足跡

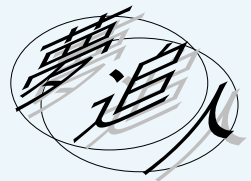
初めて終わるか萩大博覧会

この年（1935）4月5日から41日間、後に萩第一中学校（現萩東中）となる土原グラウンドで萩史蹟産業大博覧会と銘打って開かれた。前から山陰線の全通（昭和8年）や市政施行（同7年）を記念して博覧会という声はあったが、主催問題などで紆余曲折があり、結局、厚東常吉氏が組織した萩実業界の主催で開催された。鮎川義介氏率いる日産コンツェルンの日産館や史蹟観光館、朝鮮館などのパビリオンが建ち並び、相当のにぎわいを見せたという。左後方には、萩城の模型が見える。



にぎわう萩大博覧会（土原、昭和10年）

○このコーナーでは、大正、昭和初期の萩の風景を撮影した写真を募集しています。（連絡先 萩市広報課 ☎0838・25・3178）
○このコーナーで紹介された写真は、萩市ホームページ（<http://www.urban.ne.jp/home/hagicity/>）でも紹介しています。



兼田昌尚さん

今回は、陶芸家で4月から茨城県にある筑波大学の助教授として活躍されている兼田昌尚さん（萩高24期卒）に、助教授になられたきっかけや学生の印象、これからの夢についてお聞きしました。

―母校である筑波大学の助教授になられたきっかけは？

恩師が定年退官した後、助教授にどうかと打診がありました。一旦は断ったのですが、自分の世界を変えてみるのもいいかなと思



兼田昌尚さん

い、実際に大学を見て決めました。実は、私は筑波大学大学院の1期生です。

今は、芸術学群以外の医学、工学、社会学系などの陶芸実習で30人を教えています。窯芸コースを専攻する学生は少ないですが、陶芸は大変人気があります。萩焼を教えているのではなく、土、釉薬、窯を使って、何が表現できるかを教えています。

―助教授になって良かったこと

は？

良かったことは、自分をリフレッシュできることです。若いものの考え方、製作を見て刺激を受けます。また、芸術、体育など異分野の先生方との交流の中で、自分を見つめ直すことができます。

―実際に学生と接して感じたことは？

今の若者は・・・という考え方が払拭されました。すごく礼儀正しいし、言葉使いも丁寧。私が言わなくても自分たちで全部やります。反対に私が困っていると、学生が助けてくれ、とても頼もしい。

学生たちには、広いものの見方をするよう指導しています。情報はあるのだから、東京の美術館、ギャラリーを見に行つて、作家か

ら直にものを聞け、と言っています。

―学生を指導することで、何か変わりましたか？

学生を教えることによって、自分も勉強になります。教えることが自分をもう一度見つめ直して、自分を確認する作業のような気がしています。

―これからの夢は？

ずっと作品を作り続けていきたい。年をとっていくと、肉体的にも精神的にもどっかピークが来ると思いますが、それを後にもつていきたい。不安はあるが、ずっといいものを作り続けたい。

■プロフィール

79年、筑波大学大学院芸術研究科彫塑専攻修了後、父・兼田三左衛門に就き作陶を始める。



萩焼 400 年パリ展出品作品「WORK 99-5」

96年には山口県芸術文化振興奨励賞を受賞し、作品はブルックリン美術館や東京国立近代美術館などに収蔵されている。萩市前小畑在住。

やまぐち県民文化祭・陶と生活文化の祭典

登り窯による萩焼体験参加者募集

陶芸家の直接指導により、400年の萩焼の歴史の中で、初めて陶芸家と一般の方が協調した登り窯による萩焼の総合体験です。

■萩焼製作

10月8日（日）午前10時～午後3時

○製作時間は自由です。1人1点
○製作作品には「萩焼400年記念」の陶芸家との統一印を押し、各自の名前も刻印

■窯焚き

12月1日（金）午前10時～

○徹夜で30時間程度焚きます

○陶芸家と一緒に薪を入れて登り窯の魅力を堪能します

■窯出し及び展示即売

12月10日（日）

○陶芸家の作品は、展示後、即売します

○一般作品については、作品を前に懇談する場を設けます
ところ いずれも城山窯（堀内）

参加料 3500円（小学生以下2500円）

参加資格 年齢、経験、山口県内・県外在住を問いません

定員 300名程度（先着順）

申込方法 住所、氏名、年齢、電話番号を記入のうえ、ハガキかFAXで萩市企画課へ

締切 9月25日

問い合わせ 〒758-1855

萩市江向510番地 萩市企画課

内陶と生活文化の祭典実行委員会

事務局（0838・25・3131

内線368 FAX

0838・26・0850）へ

来年の山口きらら博に合わせて

県立萩美術館・浦上記念館の大型企画

モネ、ルノワール、ゴッホなどの作品を展示！

来年夏の山口きらら博（7月14日～9月30日）に合わせ、印象派画家らの大型展覧会が、山口、萩両市の県立美術館で開催されます。きらら博は、瀬戸内側の阿知須町で開かれるため、全国からの入場者に日本海側まで足を運んでもらうために企画されました。

萩市の県立萩美術館・浦上記念館では「The Joy Of Color」（色彩の遊び）展（仮称）が、7月28日から9月24日まで開催されます。

19世紀末から20世紀初頭の絵画作品のコレクターとして著名なメルツバッハー夫妻のコレクションから、絵画約80点を日本で初めて公開します。ルノワール、ロートレック、ゴッホ、ピカソ、シャガール、クレールの作品を展示。

また山口市の県立美術館では、7月5日から9月30日まで「クロード・モネ展」（仮称）が開催されます。

「萩焼400年パリ展」出展作品決定

今年の10月17日から12月9日までフランスのパリで開催される、海外初の総合的な萩焼の展覧会「萩焼400年パリ展」の出展作品113点が決定しました。

展示内容は「江戸期」「近代」「現代」の3章で構成され、各時代における特徴を抽出し、さらに器形の種類により「茶陶」「花器・食器」「置物・現代オブジェ」の3区分に分類されています。

第1章 江戸期

茶陶として大切にされた古萩茶碗を中心に紹介(64点)
茶陶器(34点) 8代坂高麗左衛門、初代三輪休雪、三輪勘七花器(7点) 作者不詳
置物・現代オブジェ(23点)
6代三輪喜楽、7代三輪休雪、三輪休和

第2章 近代

苦境下において「茶陶萩焼」のブランド確立に努力した陶工の作品を中心に紹介(8点)

茶陶(7点) 9代坂高麗左衛門、三輪休和、8代三輪雪山花器・食器(1点)

第3章 現代

第二次世界大戦後、茶碗等の「茶陶」、花器等の大型の器による「鑑賞陶芸」、オブジェ等の「前衛的陶芸」の3つの方向に分かれた作品を紹介(41点)



茶陶器(20点) 三輪休雪、11代坂高麗左衛門、三輪龍作、坂高麗左衛門、兼田昌尚、三輪和彦、三輪栄造
花器・食器(17点) 吉賀大眉、野坂康起、波多野善蔵、吉賀將夫、岡田裕、兼田昌尚
置物・オブジェ(4点) 三輪龍作、中村眞一、金子信彦、三輪和彦
※出品作家の紹介は、萩市関係者のみです。敬称略、順不同。
白萩手桶花入 三輪休雪

出版情報

■「陶 三輪栄造作品集」(10月発行予定)
定価 6000円(予定)

問い合わせ 阿部出版
(0337152036)

■「久坂玄瑞」香川政一著・東行庵
高杉晋作とともに松下村塾で学び、松陰門下の竜虎と呼ばれた久坂玄瑞の伝記。昭和14年に萩市の郷土史家故香川政一によりまとめられたものを久坂の生誕160年を記念して復刻した。

定価 1000円
問い合わせ 下関市・東行庵
(0832840211)

■「私の」素描集
三隅町出身の画家香月泰男の素描のすべてを集めた図録。戦地ハイルから家族にあてた絵手紙やデッサン計229点を収録。

定価 3200円(送料450円)
問い合わせ 三隅町・香月美術館
(0837432500)

■山口県史「史料編 現代2」県民の証言聞き取り編」

戦後の山口の主な出来事に関わった故田中龍夫など94人の証言を46編にまとめた、他に例のない県史。A5版、948ページ。

定価 4500円
問い合わせ 山口県刊行物普及協会
(08339332583)

山口県立萩美術館・浦上記念館だより

10月、11月の企画展

シリーズ山東文物3
磁器の誕生ー原始磁器ー

第1期 10月7日(土)～10月25日(水)

中国山東省にある前掌大商周墓で発見された資料約80点を展示し、「原始磁器」出現の持つ意味とその後の陶磁史に及ぼした大きな役割を考察します。



前掌大商周墓出土 原始磁器群

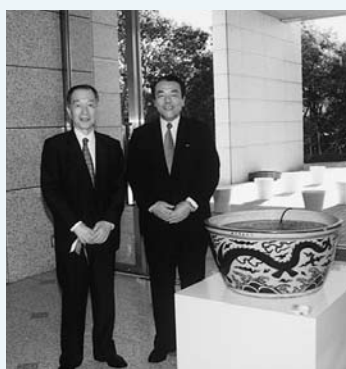


重要文化財
阿弥陀如来脇侍勢至菩薩像

11月1日(水)～12月10日(日)
延暦年間(782～806)に最澄が開基した三千院は、天台宗山門(延暦寺)派の三門跡のひとつに数えられ、浄土教や密教に関わる多数の文化財が伝わっています。
本展では、三千院の所蔵品と延暦寺などに伝わる文化財により、三千院の歴史と文化を紹介します。

美術館入口正面に

金魚鉢



青花龍文甕 明時代(15世紀)

約500年前に中国の皇帝が使っていた金魚鉢で、東京日本橋の古美術商(株)壺中居から寄贈をうけたものです。(左・浦上敏朗名誉館長、右・野村興児萩市長)

情報アラカルト

ー東北地区ー

■映画「わたしの見島」上映
上映会場に萩市観光ポスターが
展示されます。

とき 9月17日(日)
ところ 盛岡市中ノ橋通 プラザ
おでつて

ー関東地区ー

■萩4校合同在京同窓会

萩高・萩商・萩工・萩光塩の萩
4校の在京合同同窓会を開催しま
す。多くの皆さんの参加をお待ち
しています。

とき 11月25日(土) 午後1時
ところ 大手町1ー7ー2 サン
ケイ会館

■萩三輪窯三人展ー三輪休雪・龍
作・和彦ー
萩焼作家・三輪休雪、三輪龍作、
三輪和彦の作品が展示されます。

とき 9月19日(火)ー25日(月)
ところ 横浜市 横浜そごう

■三輪和彦個展「白に舞う」

萩焼作家・三輪和彦の作品が展
示されます。

とき 9月22日(金)ー27日(水)
ところ 東京都渋谷区 黒田陶苑

■第47回日本伝統工芸展

萩焼作家・三輪休雪、岡田裕、
波多野善蔵、止原伸郎の作品が展
示されます。

とき 9月19日(火)ー10月1
日(日)
ところ 東京都中央区 日本橋三
越

※名古屋、京都、大阪、金沢、岡山
高松、広島、福岡、仙台でも開催。

■唐七新作展

萩焼作家・守田唐七の作品が展
示されます。

とき 9月29日(金)ー10月1
日(日)
ところ 東京都豊島区 池袋西武
百貨店

■萩三人展「野坂康起、岡田裕、
兼田昌尚」
萩焼作家・野坂康起、岡田裕、
兼田昌尚の作品が展示されます。

とき 9月30日(土)ー10月9
日(祝)
ところ 東京都渋谷区東 ギャラ
リーおくむら

■ペアティル・ペアソン作陶展

萩焼作家・ペアティル・ペアソ
ンの作品が展示されます。

とき 10月21日(土)ー11月5
日(日) 火・水曜日を除く

ところ 東京都中野区野方 ギヤ
ラリー陶磁器一輪

■第3回守繁徹作陶展

萩焼作家・守繁徹の作品が展示
されます。

とき 10月24日(火)ー10月30
日(月)
ところ 東京都豊島区 池袋三越

■JC芸術部会4人展
萩焼作家・守繁徹の作品が展示
されます。

とき 11月1日(水)ー5日(日)
ところ 横浜市中区 ギャラリー
音楽通り

■第32回日展

萩焼作家・吉賀将夫、松野龍司、
中村真一の作品が展示されます。

とき 11月2日(木)ー24日(金)
ところ 東京都台東区上野公園
東京都美術館

■内村幹雄作陶展
萩焼作家・内村幹雄の作品が展
示されます。

とき 11月14日(火)ー20日(月)
ところ 東京都豊島区 池袋三越

ー東海地区ー

■「たちばな会・からたち会中京支 部合同総会

たちばな会中京支部とからたち
会中京支部の合同総会を次のとおり
開催します。多くの皆さんの参
加をお待ちしています。

とき 10月28日(土) 午後6時

ところ 名古屋市中村区名駅
「百楽」名古屋店

■三輪和彦個展「白の天空」

萩焼作家・三輪和彦の作品が展
示されます。

とき 9月20日(水)ー26日(火)
ところ 岐阜市日ノ出町 岐阜高島
屋

■2000年萩焼作品展

萩焼作家・松野龍司、小田光治、
船崎透の作品が展示されます。

とき 10月28日(土)ー11月8
日(水)
ところ 江南市高屋町 ギャラ
リーくれい

※10月26日(木)オープニングセ
レモニーとしてジャズライブ開
催。

ー関西地区ー

■明治維新防長殉難者顕彰会

京都山口県人会秋の総会を兼ね
ています。

とき 10月22日(日) 午前9時
30分ー
ところ 京都市 東福寺退耕庵

■萩同郷会

4年に1回開催の萩同郷会を次
のとおり開催します。多くの皆さ
んの参加をお待ちしています。

とき 11月19日(日) 正午ー
ところ 大阪市北区芝田3丁目
大阪弥生会館

ー中国地区ー

■広島指月会

広島指月会の総会を次のとおり
開催します。多くの皆さんの参加
をお待ちしています。

とき 9月9日(土) 午後4時
30分ー
ところ 広島市南区 ホテルグラ
ンヴィア広島

■小田光治・食器展
萩焼作家・小田光治の作品が展
示されます。

とき 9月15日(祝)ー30日(土)
ところ 広島市中央区本通り 和
楽堂

■坂高麗左衛門展

萩焼作家・坂高麗左衛門の作品
が展示されます。

とき 10月4日(水)ー9日(祝)
ところ 広島市八丁堀 福屋

■岡田裕作陶展

萩焼作家・岡田裕の作品が展示
されます。

とき 9月5日(火) まで
ところ 米子市角盤町 米子高島
屋

■映画「わたしの見島」上映

岡山市芸術祭「映像祭おかやま
21」の中で上映。

とき 11月25日(土) 午後0時
30分ー
ところ 岡山市 西川アイプラザ

ー九州地区ー

■第22回西日本陶磁器フェスタ・
西日本精鋭展

萩焼作家・吉賀将夫、田中秀男、田中克敏、中村真一の作品が展示されます。

とき 9月21日(木)～25日(月)
ところ 北九州市 西日本総合展示場

■高見世清光 茶陶展
萩焼作家・高見世清光の作品が展示されます。

とき 10月21日(土)～29日(日)
ところ 熊本市島崎 島田美術館

ー山口県関係ー

■山口指月会総会
山口指月会の総会を次のとおり開催します。多くの皆さんの参加をお待ちしています。

とき 10月18日(水) 午後6時30分
ところ 山口市湯田 翠山荘

■巴城会・たばな会下関支部(萩商・萩工)・萩光塩の同窓会下関支部の合同同窓会

下関の萩高同窓会巴城会と萩商・萩工の同窓会たばな会下関支部・萩光塩の同窓会下関支部の合同同窓会を次のとおり開催します。多くの皆さんの参加をお待ちしています。

とき 11月11日(土) 午後6時30分

ところ 下関市中之町 亀山八幡宮儀式殿

■私の素描展II

三隅町出身の香月泰男の鉛筆着彩素描が展示されます。

とき 9月24日(日) まで
ところ 三隅町 香月美術館

■特別展・毛利氏の関ヶ原
重要文化財「豊臣秀吉遺言状」、「徳川家康起請文」など、西軍の総帥となった毛利家の資料から、関ヶ原の合戦を紹介します。

とき 9月8日(金)～10月9日(祝)
ところ 防府市多々良 毛利博物館

■萩焼作家選抜秀作展

萩焼作家・秦奈生美、野坂和佐の作品が展示されます。

とき 9月20日(水)～25日(月)

ところ 下関市 下関大丸
■秋を楽しむ器展
萩焼作家・守田唐七の作品が展示されます。

とき 10月6日(金)～16日(月)
ところ 阿知須町 ギャラリーかや

ー萩市関係ー

■たばな会総会

たばな会総会を次のとおり開催します。多くの皆さんの参加を引受期一同お待ちしております。

とき 10月14日(土) 午後6時

ところ 萩市江向 萩商業高等学校体育館

■三輪栄造 遺作展

芸術家として生き、芸術家として最後まで闘った萩焼作家・三輪栄造の作品を「起承転結」の4期に分けて展示します。

とき 9月1日(金)～7日(木)
ところ 萩市呉服町 彩陶庵本館
ギャラリー

問い合わせ 彩陶庵
(0838・253110)へ

■小暮力子 目の記憶
旭村在住の画家・小暮力子の油彩抽象画等が展示されます。

とき 9月15日(祝)～17日(日)
ところ 萩市土原 長門屋コーヒーカーフェテリア内ギャラリー
草莽

テレビガイド

■萩焼茶に培われた400年
山口朝日放送

放映内容 萩焼の歴史、作家、作陶法を柱にして、萩焼の魅力を紹介。人間国宝・三輪休雪の作陶シーン、岡田裕の萩焼製作の全工程のほか萩焼作家・三輪龍作、三輪和彦、吉賀将夫などが出演。

放映予定日 10月6日(金) 午後1時55分～3時
■「わたしの見島」テレビ山口

特別番組「TYSテレビ山口30周年記念番組・TVマラソン」の中で放映予定。
放映予定日 10月27日(金)～28日(土)



民謡からミュージカルまで全34曲(8月現在)。カラオケに郷土の歌をと思っている方、同窓会でみんなと肩を組んで歌う曲を探している方々へ贈る、萩の唄決定版です。

■民謡 カラオケがなくても手拍子だけで盛り上がり、振りまわれば大盛會間違いないの民謡。曲を聴くと、つい手足が動いてしまう方もいらっしゃるはず。
■男なら 文久3年外国艦の侵入を防ぐため、菊ヶ浜に子女達が2kmの土塁を築いた時の、銃後における女性の心意気を歌ったもの。11月の萩時代まつりでは、踊り社中が萩城跡で毛槍を持って見事な踊りを披露している。萩の民謡といえば「男なら」と圧倒的な人気を誇る。
■萩市民としての自覚を自覚めさせる歌
萩の夏みかん 都会では聞かれない、消防署の屋を告げるサイレンに長く使われている曲。以前のサイレンは音がかなりずれていたが、現在は楽譜とおりの美しいメ



大島情話のカセットテープ10本を読者にプレゼント。ネットワーク協会事務局まで(先着順)

幕末・維新こぼれ話



会津電力株式会社の人々
(中央背広姿が小倉岩彦)

会津と萩の交流史 (10)

～会津の電源開発と萩～



会津電力株式会社東山貯水池

Topics



萩城天守閣模型が復活

J R東萩駅前の萩城模型が13年ぶりに全面改修され、新しい観光シンボルとして復活しました。(写真は、6月30日の萩城天守閣模型改修お披露目式)

駅前で土産物店を営む荒瀬右太さんが亡き妻の遺志を受けて再建しました。修復工事は木製の屋根を鉄製に取り替えるなど全面的に行われました。模型は高さ5m、ぜひご覧ください。

萩市郷土博物館 樋口尚樹

会津若松市街の東郊、東山温泉の近くに東山発電所があります。かつて吉田松陰が東北遊歴の途次、嘉永5年(1852)会津若松城下を訪れたさいに、1日をこの東山温泉に浴しています。松陰はこの地の印象を、「城をへだたること一里、山間幽邃にして谷川あり、流れて城西に至る、これを湯川となす」と、「東北遊日記」の中に記しています。市街地に近く、しかも水量豊富で急流である、この川はまさに電源開発に最適の地だったのです。

東山発電所は、会津電力株式会社によって明治35年(1902)1月に開設されましたが、実はこの発電所の増設工事に、萩出身の人物が深くかかわっていたのです。その人物は、小倉岩彦といひます。岩彦は、慶応3年(1867)萩藩士小倉信一の長男として萩城下の江向に生まれました。岩彦の父、小倉信一は明治9年、前原一誠を指導者と仰ぐ萩の乱が勃発したさいに、前原方の幹部として参加しました。萩の乱の戦闘における信一

の武勇を、萩の郷土史家の故松本二郎氏は著書『萩の乱』の中で、次のように表現しています。

「決起して軍装を整え急ぎゆけば、橋(橋本橋―筆者注)を中心にして戦たけなわであった。ただちに加わり奮闘することしばらく、敵弾のために額に傷ついた。微傷ではあったが屈せず、衆を指揮して戦った。繃帯も血に染み大刀をふるって叱咤する様は、猛虎のたけり狂うがごとく最も勇壮であったという。戦利あらず、前原らが山陰に奔るうとするとき、軍をあげて小倉、有福の両士にまかせ、後事を頼んで去った。小倉らは敗残部隊を率い孤軍奮闘六昼夜にわたり、ついに刀折れ弾つきてはじめて縛についた」。さらに信一の妻も、「戦いの日下女を指図して握飯をつくり、大かごに盛って梅干つぼと水桶とを添えて門前にだし、大いに党兵(前原方の兵士―筆者注)を慰めたという」。まさに夫婦ともども、勇猛果敢に戦いに臨んだのでした。しかし、信一は前原方の兵士を指揮したという理由で、前原らとともに38才で斬首されました。当時10才であった岩彦は、萩の乱の騒然とした状況とその悲劇を身をもって体験したことでしょう。

さて、長じた岩彦は、明治37年7月に会津電力株式会社の主任技師として会津若松市に來任しました。岩彦は、妻と子どもたちを引き連れて速く会津の地にやってくるが、最初は萩の出身ということで、女中をつけても

らえなかったそうです。しかし、おいおい父信一が萩の乱に参加して処刑されたという話をすると、会津の人々は次第に打ち解けて女中を世話したということです。戊辰戦争の敗者と、萩の乱の敗者という、ともに敗れた側の心情が通じ合ったのでしよう。

着任後、岩彦は東山発電所の第1期増設工事に技師長として参画しました。その間、岩彦は発電所の諸機械の設計に携わり、貯水池の築造、水路の改修、隧道の掘削といった工事の監督にあたりました。発電所関係の工事だけではなく、明治41年に猪苗代湖畔に完成した有栖川宮威仁親王の別邸(天鏡閣、福島県耶麻郡猪苗代町に現存)や、会津若松市にあった陸軍歩兵65連隊の営舎の電灯の新設工事などを成し遂げました。その功勞に対して、有栖川宮別邸完成後には、同別邸に招待されました。しかし、岩彦は会津滞在5年目を迎えた明治42年4月、43才で急逝しました。東山発電所の第2期拡張工事に入る直前で、岩彦の手腕をますます必要としていた時期でした。残された岩彦の妻子は、2年後の明治44年4月、思い出深い会津の地をたち去りました。

萩の乱に参加した藩士の子孫の方の中には、今でも御一新(明治維新)とは一体何だったのだろうねと言われます。維新の変革にかかわった様々な立場から、明治維新を考え直す必要があると思われまふ。